

桔梗が丘自治連合協議会 平成28年度 第7回 理 事 会 議 事 録	
場 所	桔梗が丘市民センター 202号室
日 時	平成28年11月26日(土) 9:30~12:00
出 席 者	出席者：辻森、大垣、上田、杉中、吉村、阪本、北森、西宮、竹原、武仲、 加納、上島、木村、廣岡、松岡、福森監事、植野監事 大西地域担当監 欠席者：河合、廣岡
会長挨拶 報告事項 1. 平成28年度10月協議会会計及び市民センター会計の累計について	大垣副会長が司会を務め会議が始まった。 <辻森会長> 先般の地域フェスタ・健康まつりには多くの住民の皆さんに参加頂き、また、関係者の皆さんにはお世話頂き有難うございました。 寒さも一段と厳しくなりましたが体には気を付けて下さい。 <松岡事務局次長> ○ 添付資料「平成28年度協議会会計収支中間報告書」に沿って説明があった。 ・収入の部 交付金の市社協交付金約60万円が入り、予算は100%入った。 ・支出の部 教育文化費169,907円を10月に仮払で出し、差し引きが0になった。 ホットまちフェスタの時に軽トラックが倉庫に当たったため修理に約10万円かかる。11月以降に総務費の事業費で処理する予定。 ・現・預金残高 7,273,657円。 ○ 添付資料「平成28年度市民センター会計収支集計表」に沿って説明があった。 ・収入 指定管理料が予算どおり入って100%になった。 ・支出 管理費、運営費の達成率が各々48.5%、45.5%でほぼ半分になった。 昨年の消費税が61万円を超えたため、中間申告、中間納付が必要になり、実績の半額34万円を納付したので11月に挙がる予定。 ・現・預金残高 8,368,722円。 <大垣総務委員長> 補足説明 事故の件、保険に入っているが保険を使った場合3年間保険料が上がり、保険を使わない方が安くつく。 2. 名張市総合防災訓練を終えて

<意見交換>	ございました。 それぞれの訓練活動報告の提出をお願いした。 防災無線、その他電話等で参加した人は小中学校を含め桔梗が丘全体で約3,200名。 今回学校との防災無線訓練を行い、桔梗が丘防災対策本部から3小学校、2中学に生徒の安否確認を行った。その日は各学校共登校日で、桔小は保護者が学校へ児童を迎えに来て、災害時に備えて各家庭まで保護者の責任で連れて帰るという訓練を行った。 ・東小では授業時間を防災に充てる予定だったが、下がぬかるんでいたため室内の訓練に変えた。 実際に地震が発生したが、東小は全員落ち着いて頭巾をかぶったり机の下にもぐったりと冷静に対応していたということです。 → 本番の地震が起きたが、その時に名張市からの安心メールが入らなかった。そういう時こそ情報を伝えるべきという声が出ている。 ・2日前に市役所の危機管理室へ防災訓練の案を文書で報告した。それでも対策本部へ報告しなければいけないのか。 → 各自治会がどういう訓練をしているか、今後の各自治会の参考にしたいという事と、協議会として近くの自治会または各ブロック毎に避難所を設定するという事がある。 今後の参考資料として訓練内容は必ず協議会の事務局に出して頂きたい。24の自治会として情報共有していきたい。 ・<大垣副会長> 反省会での意見です。 毎年2月位に防災の日が決まるがもっと早く日を決めて欲しい。 今回は小学校と地域の連携が一つの取り組みとして挙げられていたが、具体的な指示がなく中途半端であったので、今後は具体的な指示をだすように依頼した。 反省会中に実際に地震が発生したので待機していたが、市からの指示が無かったので解散した。 → 基本的には固定電話も、最悪携帯電話も使えなくなる。その時は伝令になるが、桔梗が丘は広いので伝令も疑問視している。防災無線は4台しかないがトランシーバー的な通信手段を最低でも各自治会長に持って頂きたいと思っているが費用の問題で進展していない。長期的な課題になるので協議会として検討していきたい。 <西宮健康推進部会長> 情報提供です。 今日、7番町第2区の自主防災講習会を8番町の集会場で開催する。団地特有の具体的な防災対策のマニュアルを作るのが狙いで、そのための準備として
---------------------	--

	学習会を来年の3月までに3回位行う。講師は名張市危機管理室係長の由川さんで、2時間位で、地震の仕組みと災害、風水害の対策、後半が防災対策ということで、名張市で起こり得る自然災害や防災施設、自助・公助とは、家庭での備えについて等々について行います。どなたでも参加願います。 → 名張市総合防災訓練では啓蒙していくための勉強会は出来ないと思うが机上勉強会の訓練も必要になる。実際、防災を認識して話を聞いて防災に備えることも必要だと思う。
3. 平成 28 年度議会報告会	<辻森会長> 今日、26日（土）1時半から議会報告会が行われる。進行は議会事務局が行う。事前質問事項として2件出した。 質問 1. 小中統廃合の件 2. 桔高跡地活用について 名張市議会議員の考え方等をお聞きしたいと思う。 <大垣副会長> 質問事項として2つの質問を並べて挙げたのは桔高問題と統廃合問題は別だということを明確にするためです。
4. 「桔梗が丘西地域の公共交通運行路線の新設」について	<辻森会長> ○ 『「桔梗が丘西地域の公共交通運行路線の新設」について（要望書）』に沿って説明があった。 西の自治会1番町から7番町で、ナッキー号の停留所の新設希望ということで4か所位の場所が出てきた。桔梗西にはかがやきの施設があり、西地区には、今、1,330戸3,900名の方が住んでいるが、交通手段は一切無い。すぐには難しいと思うが、市と話し合い、ベストな方法を検討していきたいと思う。 <大垣副会長> 西は広く坂道も多くて何とかならないかということです。桔梗が丘連合会に桔梗西7自治会からの要望書を添付した。
5. 大津市青嵐学区社会福祉協議会「人権・生涯」学習推進協議会来訪	<辻森会長> 6日11時から1～1時間半の予定でお見えになる。目的はお助けセンターについて詳細を聞きたいということで、お助けセンターのプロジェクトの皆さんが中心になって説明をして頂きます。
6. 「ハッピーニューイヤー・ききょうフェスタ」開催について	<杉中幹事> ○ 添付資料「ハッピーニューイヤー・ききょうフェスタ実施計画（案）」に沿って説明があった。 今月30日に午後7時から住民交流部会を持つ。チラシは案で、開催日は1月

7. 「どんど」開催について	8 日です。今までは土曜日であったが、来年は日曜日に開催する。内容について、世界のおもちゃ、科学遊び、お菓子の屋台村があり、豚汁・赤飯のふるまいを行う。 申込は各 3 小学校に 12 月 22 日までです。 <上島地域福祉部会長> 世界のおもちゃ・絵本展の担当の所に民生児童委員児童部会を入れて下さい。 <大垣副会長> どんどを 1 月 15 日 8 時から行い、明日最終的な打ち合わせを行う。 <杉中幹事> 来年から甘酒のふるまいを実施する。 <辻森会長> 鹿島宮が毎年 1 月 15 日に決まっているので地域のお手伝いをする方は重なっている。来年はこれで開催せざるを得ないが、今後気を付けます。
8. 平成 29 年度プロジェクト事業交付金・助成金申請計画	<大垣副会長> ○ 添付資料「29 年度ゆめづくり協働事業改革 提案」に沿って説明があった。 お助けセンターの配食支援、外出支援、配車サービスの開始に伴って、南市民センター内にある事務局が手狭になっているので、市民センターへ移動して開設を予定している。そのためにゆめづくり協働事業として 110 万円、地域の負担が 10 万円で、市が 100 万円という形で申請したい。 <辻森会長> 桔梗が丘自治連合協議会の各事業、プロジェクト、事務作業が輻輳してきている。活動が多い中で、協議会事務運営と市民センターの指定管理者制度をどうしていくか。それと最低賃金、扶養者控除が変わる中で事務運営をスムーズにするために大きな変更・改革が必要だと思う。 その様な状況で市民センター化に伴う管理体制のあり方の検討を諮問委員会を設け、検討している。方針が決まったら連合会・理事会で審議し、一年間試行して総括的にどうするか検討する。 その中の一部の資金としてゆめづくり協働事業に提案させて頂いている。 生涯学習については、教育委員会の生涯学習の下請けではなく、従来から続いている部分も含めて協議会の中で市民センターがどうするか考える必要があり、市の考えを聞きながら進めていきたい。 <大垣副会長> 今、検討しているのが事務局の整理で、市からの人件費は限られている。 市民センターの運営状況で 7 時半まで事務職員が残っている必要があるのか等事務体系の見直しを行う。

<意見交換>	夜間の警備も8時で使用が無ければ帰る。長い人は9時までやり、サークル活動があった場合はそこまでする。時給制になっているが、ばらつきが出るので、例えば最終点検を行い鍵を締めたらいくらとし、全部終わった段階で総額いくらですという見直しの案も出ている。 南センターから事務局を、旧図書室へ移動を考えている。地下倉庫を整備し、搬入する。年内に素案を作り、1月の連合会と理事会には提出する。承認が得られたら、2月に現在の職員の面接を行い、話を聞きながら今後の運営を決めていきたい。とりあえず1年やって問題が出たら修正を加えていく。 ・南から移ってくるという事ですが、事務所と調理場の間に物置があり、まとめるとこちらに移ってくる必要がないのではないかと思います。ここに来るという事は、人、車が来る。今でも駐車場は狭いのにその分を占有することになる。そういう事も含めて総合的に考えた時に南の事務所を広げるという選択肢は無いのか。 → <大垣副会長> 今のところはお意見として検討課題に入れます。 ただ、人員の配置も含めて1か所の方が良いと考えているので職員の職務内容の割り当てを含めて検討したいと思う。 インターネットの回線も1本で、市からの内容、それ以外の内容、それを回線2本に分けたいということもある。 費用的な分では、ゆめづくり協働事業と国からの補助金が入ってくる予定でそれを使う。 駐車場の問題はあまり変わらないと思う。配食の車は南に行き、市民センターでは外出支援にしろ、お助けにしろ、電話、FAXでのやりとりになるので人が詰めて駐車場が急に混雑することは考えられない。 → <辻森会長> 駐車場に制限があつて、我々の活動を制限することは無い。駐車場については市の方に要望を出しており、引続き駐車場の確保を市に働きかけます。 地下倉庫の湿気の問題は、乾燥機の能率が悪かったら効率の良いものに取り換えればよい。現状の不具合で活動が制限されることなく、それを打破して、課題を解決していきたい。その中で課題を解決していくということす。 → <大垣副会長> ボランティア事業にも関わらず、年々事業が増えている状況下において協議会のあり方、事務局のあり方を一旦整理したいと思う。 ・お助けセンターの方が不在の場合は事務局の方が入るという事か。電話が鳴っていれば、事務局の方が放っておけないので電話に出るという事になるので
---------------------	---

9. ゆめづくり協働	はないかと思う。 → <大垣副会長> 事務局の中で市民センター部と事務局の2つの部署を作ろうと思っている。 ・配食とか外出支援とかお助けの部門を全部南に一本化してセンターにする方が、市民センターを活用する人がバラバラに配置されなくて良いのではないかな。 → <大垣副会長> そうなると共同でする仕事に関して、より複雑になると判断します。 ・まちの保健室は南にあるのでお助けセンターも南に一本化した方が市民はよく分ると思う。 ・事業を一本化した方が分散するよりは良いと思う。 → <辻森会長> 分散ではなく、効率よく活動する為の施策です。 名張市福祉教育総合支援システムが立ち上がり、対象者のフォローはよりきめ細かく行政と協働体制のもと、見守って行きたいと思います。 ・場所云々では無くて、事務局そのものを一本化するためですか。 → <大垣副会長> 事務局自体ではなく、今、事務局が機能的に動いていない。プロジェクトに関して、お助けに関して、どこまで係わっていいの。生涯学習の事に関してどうすれば良いのか。非常にアウトラインがあいまいになった。 例えば職員は掃除とか夏まつりとか市民センター祭とかそういうのは共同してやるが、それ以外の事は、生涯学習、備品管理は事務局として市からの情報の配布とか、届いたメールの整理とか、それぞれの部会、プロジェクトに関してのチラシの構成とか、全てできるようにならないといけない。皆で同じことをやるのは良いが、全て同じ事をやる必要があるのか見直しも含めて一本化する。 料理をするのは南でも、一般の方が行き配食することは無いと思う。配食は南で作り、ボランティアで配達する方は南に集まるので車の混雑も変わらないと考えている。 色んな意見があり、どれが一番現状に合うのかを諮問委員会で詰めていますので、1月中には提示できるようにしたいと思っている。 <大垣副会長> 市民センターの事務の見直しで、人件費の最低賃金が上がったので来年から800円に一律上げさせてもらう。 <辻森会長>
-------------------	--

塾「市民センター化に伴う生涯学習のあり方」講習会 その他 ・桔梗が丘市民センターの建屋及び改修・修理を申請する件	講習会があります。対象は市民センターの事務職員です。センター長以下、何人か参加願います。 市民センターの活動、各自治会の活動は名張 15 地域で全てが違うと思う。基本的なことは話されると思うが、桔梗が丘連合協議会の市民センターという位置付けをしっかりと把握して、桔梗が丘の方向性を出していきたいと思う。 <木村センター長> ○ 添付資料「桔梗が丘市民センターの建屋及び設備の改修・修理を申請する件」に沿って説明があった。 40 年以上経過したインフラの整備計画が名張市であり、その中 10 月末までの期日で名張市から各公民館、当市民センター回りの建屋と設備についてやってほしいことがあれば挙げて下さいという話があったので、工事関係の案件を全て書いた。受付受理して頂いて、あとは市の計画に沿ってやって頂く。ただ、申請は続けていかないといけないと思っている。 <辻森会長> この件に関しては協議会とセンター長の連名で提出した。国の施策、名張市の施策で、全てを名張市の行政だけでできない。少しでも住民の安心・安全に暮らせるために一歩ずつでも近づけるためにはセンターの充実という中で改装費は必要と思っている。 <大垣副会長> できたら市で優先順位を付けて、何年度を目途にやりたいという案を出し、取り掛かる計画を立てて頂けると有り難い。 <辻森会長> 当然名張市も課題が山積していると思う。新しいことは新しいことで良いが、コミュニティ活動が前進するために、それなりの設備も改善していかなければいけない。土台の部分も充実しないとボランティア活動し難い部分がますます増えて来ると思う。次世代の方が活動し易い体制を整えたい。100%一気にすることはできないので少しずつ改善していきたい。 <意見交換> ・タイルの張り替え等の工事はどうなっているのか。 → <廣岡事務局長> 11 月 28 日に入札があり、決まり次第工事に入る。 → <大西地域担当監> 2 月一杯かかる予定です。 ・南市民センターの調理室の工事は大がかりな部分は終わって、内部の工事に入っているが、1 月位には終わるのか。 → <廣岡事務局長> 工事は 12 月一杯で終わるが、設備等の設置を 1 月に行う。1 月 15 日ま
---	---

	では全て終わると思う。
・地域づくり組織の訪問	<大西地域担当監> 地域づくり組織の訪問をさせて頂きたい。15 地域全部回る予定です。 以前は主に公民館の生涯学習と指定管理の状況をお聞きしていた。 今年、市民センター化されたので、地域づくり組織の全体についても状況を聞きたい。生涯学習のあり方とか、人件費の考え方とかそういう課題が出てきているので、ハード管理や書類は簡素化して、主に地域づくり組織の課題とか問題とか、生涯学習の関係等について時間を割きたい。出席いただきたいのは指定管理者である会長、センター長、事務局の方、他に関係者をお願いしたい。 <辻森会長> 両副会長、センター長、事務局長、会計の松岡次長、それと監事、企画と各ブロック長、その他の方も出て頂いて結構です。今回は市民センターへの聴取が中心です。市の考え方、市の体制も全ての窓口は協議会という認識に基づいて行われます。 <大垣副会長> 地域訪問は 12 月 2 日（金）10 時から 12 時で、場所はこの 202 号室で行います。参加できる方は参加して下さい。 <大西地域担当監> 去年から市民センター化に伴い N P O も参加して、貴協議会の考え方をお聞きしたい。桔梗が丘は改革しており、組織的に取り組んでいるという感触を持っており、その中で色々問題も出て来るだろうということで最初にしたい。N P O も地域フェスタに見学に来て、南市民センターへも行って調査をしており、桔梗が丘を最初に聞きたいとのことでした。
・民生委員	<辻森会長> 前回の連合会で民生委員が決定した。3 名増えて 32 名になり、新しい民生委員が多いので各自治会長・区長にはそれぞれの民生委員にご協力をお願いします。新しい方が多く、自治会と共通事項が多いので各自治会長・区長にお願いしたい。
・社会福祉協議会	<辻森会長> 社会福祉法人として国の施策、県、名張市役所等々、社協も大きく変わろうとしている。社協は社会福祉法人として自主的に地域と共に活動する基本を新しい体制の基、更に推し進めるとの事です。 社協は新規に暮らし応援ネットワークを立ち上げます。名張市は社協と連動するが、社協もそういう組織を立ち上げている。社協の役割、市の役割があるので、事務局のファイルを読んで理解して頂きたい。

委員会・部会活動報告 ・総務委員会 ・広報委員会	<大垣総務委員長> 12月には総務委員会で現状の課題を協議する。 <北森広報委員長> ○添付資料「理事会報告書 2016 年 11 月 広報委員会」に沿って報告があった。 次回発行は 12 月 5 日の予定。 表面 桔梗が丘ほっとまちフェスタを全面に掲載。 裏面 海を渡るチョウは 10 月の行事であるが中身がおもしろかった。 名張市社会福祉大会で桔梗が丘から顕彰があったので掲載。
ほっとまちフェスタ・健康まつり報告	<阪本企画運営委員長> ○添付資料「企画運営委員会 検討課題」に沿って報告があった。 ほっとまちフェスタは広く知って頂くことと関心を持っていただくことが主目的でした。 参加人数はそこに立ち寄った人数を集約して、延べ人数で 1,447 名となっているが、健康まつりについてはさらに細部があり、1,447 名はミニマムだと思う。 総評は企画運営委員会報告の総評にまとめた。 <西宮健康推進部会長> ○添付資料「平成 28 年度 11 月 健康推進部会報告 1：事業報告 ③ ほっとまちフェスタ・健康まつり」に沿って報告があった。 研修医の健康相談には、17 名ほど来て比較的気軽に相談できたのではないかなと思う。研修医がいつまでいるか分からないが、名張市民病院にお願いして継続できたら良いと思っている。 初めて行ったリフレッシュコーナーは好評だった。 ビンゴは 200 名ということで、もう少し商品を増やした方が良かったと思う。 ほっとまちフェスタと共同でやって参加人数は増えたのは良かったが、来年からどうするかは企画運営と一緒に考えていきたい。 ほっとまちフェスタの目的は地域活動を知ってもらって参加してもらうことと、スタッフとして参加してくれる人を集めるとこと。これを見失わず、来年のやり方を一緒に考えていきたいと思う。
<意見交換>	・同じ日に名張の収穫祭、福祉大会、小学校のバザーがあった。無ければ参加者がもっと増えたと思う。 ・来年は、情報を収集して重ならないようにしたい。 → <大西地域担当監>

	名張の収穫祭は基本的に 11 月の第 2 土曜日です。 ・ほっとまちフェスタは 11 時からで、健康まつりは 12 時からだったが、時間を一緒にして欲しい。もっと短い時間で同じことができるのではないかな。9 時から 5 時までではつらい。 ・スタッフの方もそうですが、来て頂くお客さんも疲れると言っていた。お昼を食べるため帰るかどうするか迷っていた。 ・時間を揃えた方が良かったと思う。 ・公園では、食事のため 12 時に豚汁を考え、先にやらないと帰るという発想で 11 時にしたが、同じようにするとしたら、12 時に食事を始めて豚汁は 12 時 45 分にすれば良いのか。 ・豚汁を食べに来られるだけで、食事とは別です。イベントとして食べに来られるだけの方が結構多かったのだから、植樹と結びつけるのは難しい。植樹をされた方は 30 人位で、興味のある方は豚汁は関係無い。豚汁は豚汁で、食事は食事で別のような感じがした。 ・そういう意味では時間は 12 時でも良かった。 ・おばあさんとお孫さんの話を聞いていたら、孫に豚汁やるらしいから食べに行こうかと言っており、植樹とは関係なく食べられるという面で話をしていた。それはそれで良いと思う。 今回は天候が良かったので、お孫さん連れ、お子さん連れは歩いて来て、駐車場が混むことなく良かった。 気づいたのはイベントをするのは良いが時間は幅を持たないとバッティングするので、開始を 10～15 分ずらしてやる必要があると思った。 気になったのは、講堂とギャラリーを巡回できるように開けっ放しで通路にして、人の流れもスムーズだと思ったが、段差があり危ないと思った。何か考えた方が良い。 → 来年同じ形でやるのであれば、どこで何をやるかを含めて考える必要がある。 ・スタンプラリーは 2 回できると言ったが 1 回で良い。 ・大きな目的として、各部会に参加者が来て頂くための PR だということでパネルを貼ったが、あまり効果は無かった。 ・パネルは案内板がもう一か所欲しかった。パネルは個々に説明が必要。 ・生活安全部会から 3 人スタッフに立ってもらい、生活安全部会の活動を説明できるようにしたが、ほとんど誰も来なかった。必要なのか。 ・4～5 名案内して全部説明した。パネルは広報を兼ねて必要と思う。 ・特に健康推進部会の大きなスタッフの写真は立ち止まって見ている人がいた。こんな人が居るというのを見るのは、大きな方が良いと思った。 ・顔が見える集合写真が良い。 ・駐車場係は交代で行うが、前日に駐車場係に連絡を取り、確実に来てくれる
--	--

・企画運営委員会	かどうか確認をとって欲しい。 ・駐車場係の表をもう少し見やすくしないと分かりにくかった。 ・駐車場係は1時間位で交替したらよいのではないか。 ・1時間半は疲れる。1時間交替位が良いと思う。 <大垣副会長> 来年度は検討して頂くということでお願いします。 <阪本企画運営委員長> ○ 添付資料「11 月度企画運営委員会報告」に沿って報告があった。 <加納快適環境部会長> ○ みどりの会 草刈は後1日を残すだけとなったが100%はできていない。住民の要求があり急きょ追加を行う。 ○ お助けセンター <西宮健康推進部会長> ・外出支援 11月は片道で50件あったがほとんどが往復の依頼であった。会員数は52名。運転ボランティアは1人増えて10名になった。 <阪本企画運営委員長> ○ 企画運営委員会 お助けセンターは、外出支援、配食支援も含めると手狭で、市民センター内へ事務所の移転を暫時進めさせて頂きたい。
<意見交換>	・意見ではないが、安全部会の企画にあった住居表示は、外出支援をやっていて非常に助かる。車のナビでは細かい番地まで分からないので助かる。
・健康推進部会	<西宮健康推進部会長> ○ 添付資料「平成28年度11月健康推進部会報告」に沿って報告があった。 11月の事業報告 4日に健康リズム体操を行い、宣伝しなくても集まるようになった 5日はガン検診を行ったが、昨年比べて減っている 健康推進部会の活動について2つ疑問を持っている。 ① 敬老の日は名簿を取り寄せて、名簿から市が電算で70才、80才の人を選び分け、対象者に2,000円の商品券を発注するだけのことなので、健康推進部会でやることでなく、事務的なことで、総務または事務局でやる仕事ではないかと思っている。 ② ガン検診も名張市がやるのを健康推進部会が手伝いをする。我々が計画している訳では無く、何故名張市の事業を健康推進部会がボランティアで

<意見交換> ・教育文化部会	下請けみたいに1日やる必要があるのか。会場借、会場設営、弁当の段取り、ガードマンをする。地域の住民のためになり、経緯はあると思うが、事業が増えているので見直ししたい。 3月16日に健康講座を開く。去年は200名ほど参加頂いた。今年は筋肉痛、腰痛等について行う。 世代間交流は限られた子供たちなので見直しをして本当の意味の世代間交流をするにはどうしたらよいか。少年野球にお願いしてきてもらっているが、広げないと名前倒れしている。 <大垣副会長> 敬老の日の準備は、どういうことを行っているか言って頂ければ総務が受けて事務局対応という形でできると思う。連合会に回すことも考えてもらえば良いと思う。 ガン検診は市の方で聞いておいて下さい。協議会のために頑張ってくれている。 ・昔、健康推進委員に市が委嘱していた。それが市が委嘱なくなり、健康推進部会ですようになった。 ・地域でどうするか考えたら良い。 ・推進部会はあまりにも行事が多すぎるのではないか。 → 我々が計画し立案してやるものはできるだけ減らしたくない。 ・我々の中で計画してやるものには力を入れる。単なる手伝いは今後どうするか。住民のためになり、受ける方も多いので必要だがスタッフをどうするか。 → 健康推進部会の中身そのものも減らしていきたい。 ・自分たちが計画したものについては良いが手伝いばかりだと皆嫌がる。 <竹原教育文化部会長> ○ 添付資料「教育文化部会活動報告」に沿って報告があった。 ふるさと歴史ハイキング。最高が91才であったが喜んで頂けた。 地域フェスタは先程80人と書いてあったが100人位に訂正してください。 桔‘ずセミナーでは東小の子供とふれあいができたことが良かった。 冬の桔‘ずセミナーは12月10日に行う。南市民センターの駐車場は大丈夫か。 → <大西地域担当監> 工事はほとんど終わっている。 ・研修会は、今まで2月に行っていたが2月16日が松阪子供の城が休館日ということで3月16日に変更した。 ・アンケート調査結果は今回は連合会にも渡した。 ・福祉子ども部から3万円の補助が出るが、スタッフが多忙だったため内容を
------------------------------------	---

	決める会合ができていない。ニューフェスタで役立つ文房具を購入します。
＜意見交換＞	・予算の報告書では10月で100%使っている。これから先の事業もやって頂くと思うが、予算的にはどうするのか。 →赤字ですが、なるべく儉約して赤字を減らします。アンケートをカラーにし、枚数も多く刷ったので赤字覚悟ですが、なるべく儉約します。 ・アンケートの内容はおもしろかった。できたら戻りたいという人が半数以上いた。
・生活安全部会	＜武仲生活安全部会長＞ ○添付資料「11月度理事会 部会報告」に沿って報告があった。
・快適環境部会	＜加納快適環境部会長＞ 先日の社会福祉大会でボランティア功労ということで友一友11名とききょうなかよし広場の方と一緒に表彰を受けました。ありがとうございました。
・地域福祉部会	＜上島地域福祉部会長＞ ○添付資料「地域福祉部会（民生児童委員）活動報告」及び「陽だまり」に沿って報告があった。 9月から10月にかけて高齢者実態調査を実施。今年は提出した分が1010あり、訪問する家は年々増加している。 11月6日に障がい者グループホーム交流会を行った。手品をして頂き、大変盛り上がった。詳細と会計報告は次回行う。 こんにちは赤ちゃん訪問は12家庭ということで桔梗が丘も赤ちゃんが増えてきていると思う。内訳は5番町、4番町、8番町で、5番町は最近赤ちゃんが増えてきている。 11月末で民生委員が退任ということで、12月1日から新しいメンバーでスタートする。最初は分からないことばかりで新しい人は色々戸惑いもあると思うので、色々ご協力、ご助言して頂けるとありがたい。
・連絡事項	＜辻森会長＞ 武仲生活安全部会長に名張青山テロ対策 テロを許さない社会・地域づくりに出席して頂いた。資料を各ブロック長に渡すので確認願いたい。 以上で、本日の議事は全て終了。
・議事録署名人へのお願い	議事録署名人には竹原啓子氏および武仲元男氏にお願いし、両名了承。

・次回理事会の開催

次回の理事会は、下記の通りとする。

月日 12月24日(土)

時間 午前9時30分

場所 市民センター202号

議長

辻森保蔵 

議事録署名人

武仲元男 

議事録署名人

竹原啓子 

	副会長	副会長	総務委員長	書記
				